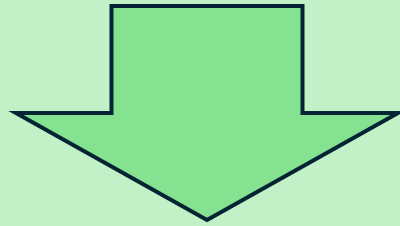


# 日本と北欧にみる ジェンダー格差とその解決策

**現実結びつける**



**世の中に存在している偏見バイアスの  
問題と解決案を繋げる**

# 現実問題(男女の偏見)

- ・ 男性は外で働いて稼ぐべき、女性は家事・育児を担うべき
- ・ 男性は論理的、女性は感情的
- ・ 「男なら泣くな」「女の子ならおしとやかに」
- ・ 男の子は強く、女の子は弱い
- ・ 男性は育児休暇を取りにくい
- ・ 女性は昇進しにくく、賃金が低い
- ・ 男性はリーダーであるべき、女性はサポート役に徹するべき

偏見バイアスがある日本とない  
他国との違い（北欧諸国）

ジェンダー・ギャップ指数 🏆 世界一位 🏆

 アイスランド



# ジェンダー・ギャップ指数とは

政治・経済・教育・健康の4分野における  
男女格差を数値化した指標



一方その頃 **日本** では .....

ジェンダー・ギャップ指数

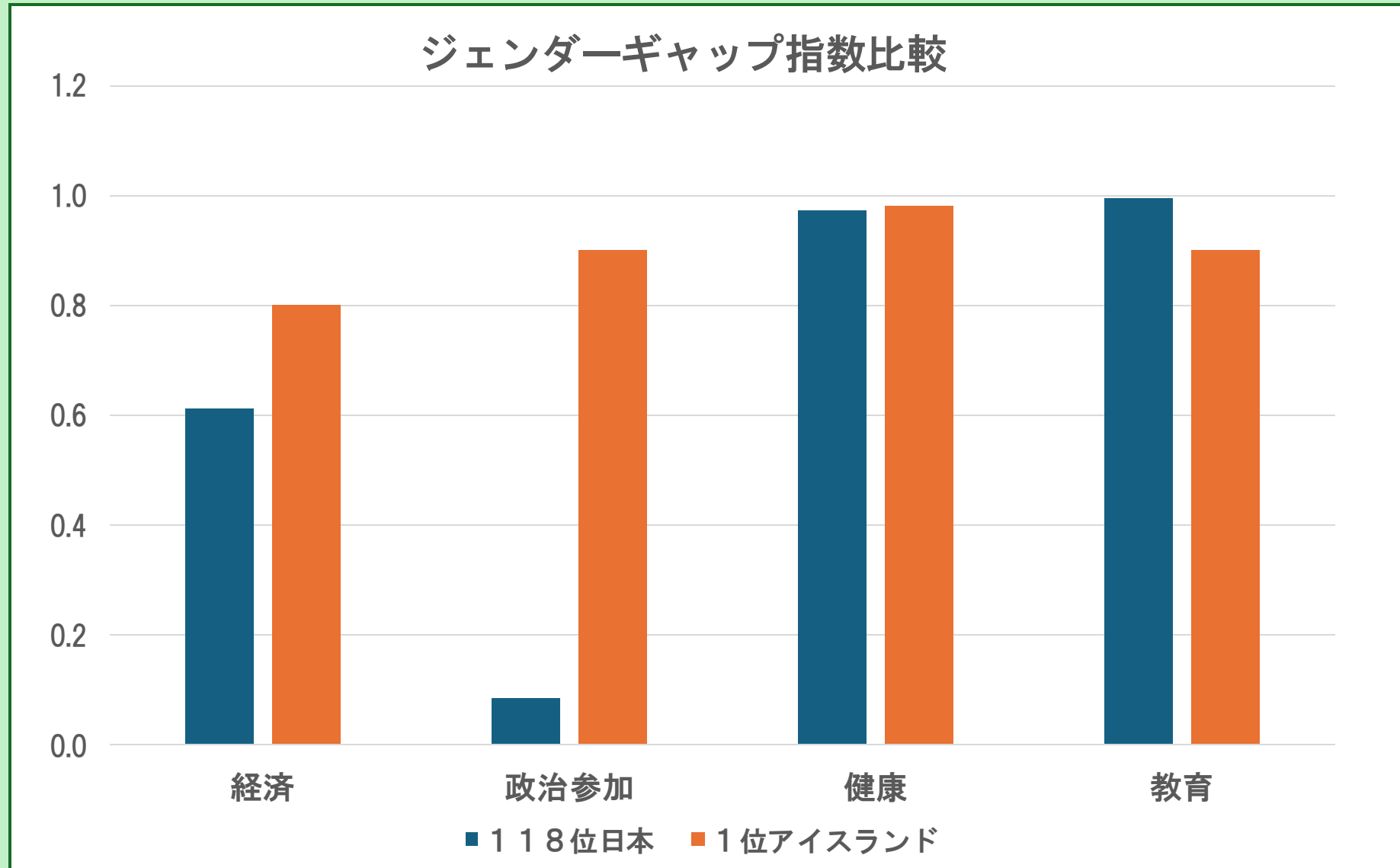
**118位** / 148位



下の下なのだ...



# 日本との比較



# アイスランドのジェンダー・ギャップ解消例

## 政治

### ・クォータ制

男女の割合を一定以上にする制度  
企業役員や公共の委員会のメンバーの40%  
以上を女性とすることを義務付けている

## 経済

### ・男女同一賃金証明法

企業が同じ労働をする男女に同一の賃金を支払う  
ことが義務付けられている  
世界で初めて男女の賃金格差を違法とする法律が  
制定された

## 教育

### ・ヤットリ・モデル

男女でクラスを分け、互いに異なる性の特徴を  
学ばせ、固定的性役割をなくす教育モデル

例：女の子のクラスには自信をもって意見を述べる力  
を、男の子のクラスには思いやりや協調性を育てる  
教育を受けさせる

## 企業

### ・育児休暇制度

母親と父親がそれぞれ6か月ずつ育休を取れるよう  
になり、その間の給料の80%を国が負担する制度

### ・平等賃金認証制度

企業が男女の同一労働同一賃金を実践しているこ  
とを証明するための制度



# <アイスランドの取り組みから考えた解決策>

## 男女比を完全に揃えた社会シミュレーション

→ 政治・企業・教育機関など、すべて  
「男女比50:50」になるまで自動調整



もし男性が多ければ自動で女性が優先採用される  
👉 男女平等が当然となり自然に活躍の場が広がる

## 男性の育児休暇取得日数を倍にする

→ 女性の家事・育児への負担が減る



夫婦関係が円満に！

子供が就学前から大学まで男女平等を学ぶ  
→ 物心つく前から学ばせることで  
男女平等の考えが生まれる！

これらの取り組み  
を踏まえて、  
改めて解決策を  
考えてみるのだ！



# 政党への 「ジェンダー平等インセンティブ」 導入

## ●内容

女性候補者の割合が一定以上の政党に対し政党交付金を加算

## ●目的

政党が積極的に女性候補を擁立する動機づけ

## ●効果

女性の政治参加が促進され、候補者層が多様化

若年層やマイノリティ女性の立候補も後押し

## <メリット・デメリット>

### メリット

- ・ 女性候補を増やす動機になる
- ・ 若手やマイノリティ女性の政治参加促進

### デメリット

- ・ 形式的な擁立が起こる懸念
- ・ **性別が重視されると感じる人も**

# デメリットの解決策

## ジェンダー平等と実力主義の両立

課題：「性別重視で不公平」との懸念

- ・ 必要性  
女性候補者の数だけでなく、  
**能力**や**実績**も**評価対象**にする制度
- ・ 目的  
有権者の納得感を高める  
政党の信頼性を向上させる  
実力ある多様な人材の政治参加を促進

要素	内容
評価基準	地域活動、政策経験、専門知識などをスコア化
研修要件	候補者は政策・議会運営等の研修を修了
男女共通評価	性別に関係なく同じ基準で能力を評価
インセンティブの使途	一部を候補者の能力育成に充当
情報公開	候補者の実績・研修歴を公開し透明性を確保

### <<効果>>

- ・ 「**性別優遇**」批判を回避
- ・ 実力主義と多様性の両立
- ・ **政治参加の質と信頼性が向上**

# まとめ

## 日本

### ●固定観念

例：男子は仕事・女子は家庭

### ●課題

- ・給料、昇進の格差
- ・育休休暇の不平等

### ●ジェンダー・ギャップ指数

世界**118位**

## アイスランド

### ●制度

- ・クオータ制
- ・同一賃金制
- ・平等教育
- ・父母の育休制度
- ・平等賃金認証制度

### ●ジェンダー・ギャップ指数

世界**1位**



取り入れる

日本でも、政党へのジェンダー平等インセンティブ、男性育休の充実、幼少期からの平等教育を進めることで、**実力主義と多様性を両立した社会**を目指すことができる

# 参考文献

- 男女共同参画社会に関する世論調査（令和6年9月調査）
- 【男女平等世界1位】アイスランドと日本の違いは？ 解説します！ | フレフレ Lady
- アイスランドが15年連続「ジェンダー平等世界一」の理由とは？ | まなびなあ
- 男女平等とアイスランド | Guide to Iceland
- ジェンダー平等先進国アイスランド | 成功の秘訣と日本が学ぶべきこと

ご清聴ありがとうございました 🙏